# 第2期湯河原町観光立町推進計画 ダイジェスト版

# 1 策定の背景と必要性

町、町民、観光事業者、観光関係団体等が一体となって観光立町の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成23年4月1日に施行した「湯河原町観光立町推進条例」の第9条の規定に基づき、策定した『湯河原町観光立町推進計画』を見直すものです。

この計画は、実効性を高めるため、本町の総合計画と策定年度をそろえることとし、令和7年度(2025年度)までのおよそ5年を見据えた計画としました。

### 2 役割

計画の役割は、以下の3点となります。

- i 観光立町の実現に資する総合的な指針です。
- ii 町民・観光事業者・観光関係団体等と町との協働作業を円滑に推進するための指針となります。
- iii 町の行財政計画や実施計画の策定にあたっての指針となります。

# 3 目標年次

本計画は、初年次を令和3年度とし、目標年次を令和7年度とする5か年を計画期間とします。

#### <観光立町推進計画の目標年次>

| 令和     | 令和     | 令和     | 令和     | 令和     |  |
|--------|--------|--------|--------|--------|--|
| 3年度    | 4 年度   | 5 年度   | 6 年度   | 7年度    |  |
| (2021) | (2022) | (2023) | (2024) | (2025) |  |



第2期湯河原町観光立町推進計画 (令和3年度~令和7年度)

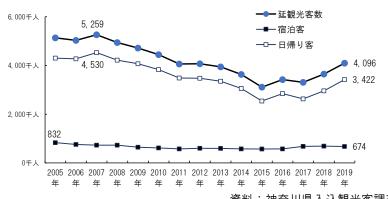
# 4 『観光立町・湯河原』を実現するための計画テーマ

~ "『温泉』と自然・歴史文化を活かした 魅力的な体験・交流を実感できるとともに 「おもてなしの心が満ちた『観光立町・湯河原』を みんなで実現する"~

# 湯河原観光をめぐる現状

# (ア 観光客の推移

本町を訪れる観光客は、2015 年以降増加傾向にあり、2019年 には 400 万人台に回復していま す。その多くは日帰り客で、宿 泊客は横ばいの傾向にあります。



# 資料:神奈川県入込観光客調査

# (イ 湯河原駅1日平均乗車人員

湯河原駅の1日平均乗車人員 は、定期利用者、定期外利用者 ともに横ばいの傾向にあります。



# (ウ 観光資源

本町は、自然、歴史・文化、 景観、レクリエーション、イベ ント・祭り・催事などの多様な 観光資源に恵まれています。

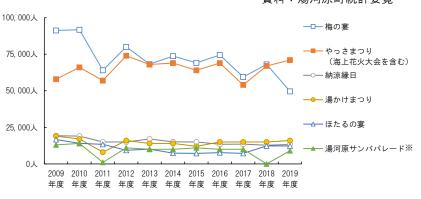
| 梅の宴               | 納涼縁日      |  |
|-------------------|-----------|--|
| 土肥祭               | 納涼盆踊り大会   |  |
| 源頼朝旗挙げ武者行列        | 十五夜の宴     |  |
| 湯かけまつり            | ゆがわらハロウィン |  |
| 御箸まつり             | もみじの郷     |  |
| ほたるの宴・花菖蒲展        | 磯釣・船釣り    |  |
| さつきの郷             | ます釣り      |  |
| 海水浴               | やまめ釣り     |  |
| ゆがわらサンバパレード※      | あゆ釣り      |  |
| 鹿島踊               | みかん狩り     |  |
| やっさまつり(海上花火大会を含む) |           |  |
|                   |           |  |

資料:湯河原町統計要覧

# (工 行事別観光客数

行事別観光客数は、梅の宴、 やっさまつりの観光客が多く、 上位の2大イベントとなってい ます。





資料:湯河原町統計要覧

※2018年度の「湯河原サンバパレード」は荒天のため中止。

# 計画のテーマ

これまで培ってきた湯河原観光の資源とそれらの活用による発展の可能性、今後求められる観光ニーズ、更には取組体制を踏まえ、町民、観光事業者、観光関係団体及び行政等が一体となって『観光立町・湯河原』の実現に取り組めるような求心力のある計画テーマ (キャッチフレーズ)を次のとおり設定します。

#### <観光資源からみた発展ポテンシャル>

- ○温泉
  - …関東で最も古い温泉の一つ
- ○自然的環境
  - …温暖な気候、変化に富んだ地形(平地、丘 陵地、山地)、自然とのふれあい(農地・樹 林地、海・川・滝等)
- ○歴史的・文化的環境
  - …建造物、史跡、天然記念物等
- ○景観的資源
  - …街なみ、独立峰・山々、眺望点、樹木・樹 林等
- ○レクリエーション資源
  - …海水浴、ハイキング、釣り等
- ○イベント・祭り・催事等
  - …梅の宴、やっさ祭り、湯かけまつり等
- ○風土に根差した多様な産業活動
  - …観光(宿泊施設)、商業(物産展)、農林水 産業(柑橘類、海産物)等
- ○グルメ
  - …パン、ラーメン、スイーツ等

# <余暇活動におけるニーズ>

- ○余暇活動の参加人口で「国内観光旅行(避暑・避寒・温泉など)」が9年連続で首位
- ○外食やウォーキングの参加人口が増加
- ○インバウンドに加えスポーツ観戦が堅調
- ※(財)社会経済生産性本部 「レジャー白書 2020」より

#### <重視すべき観光地の姿>

- ○体験:価値のある(貴重・希少な)経験
- ○交流:非日常的な事象とのふれあい



- ○価値のある非日常的な事象を自分で実際に経 験しながら見物できる観光地
- ○安全で安心して楽しめる観光地
- ■『観光立町・湯河原』を実現するための計画テーマ●
- 〜"『温泉』と自然・歴史文化を活かした 魅力的な体験・交流を実感できるとともに 「おもてなしの心が満ちた『観光立町・湯河原』を みんなで実現する"〜

#### <観光立町実現の基本的な考え方>

○町民一人一人が観光立町の意義を深め、「おもてなしの心」を観光資源としてとらえ、その担い手としての認識を育むこと

# <観光立町としての取組主体のイメージ>

- ○町民(住民、地元企業)
- ○観光事業者(観光業を営む事業者)
- ○観光関係団体等

(観光事業者からなる団体、交通関係機関等)

○行政(国、県、町)

# 重点事業

『観光立町・湯河原』がめざすべき将来像を先導的に実現するため、重点事業を設定す るとともに、それらの段階的な取組を示す戦略的プロセスを明らかにします。

# (・ア 基本的な考え方

基本的考え方 1 観光立町の 効果的かつ効率的な 実現が期待できる事業

基本的考え方 2 町民、観光事業者・ 観光関係団体、行政が 理解・参加しやすい事業 基本的考え方 魅力的で 話題性のある事業

湯河原観光が抱える課題を解消す るとともに、湯河原観光がめざす将 来像の実現に向けての施策がそれぞ れ相互に連携し、効果的かつ効率的 な対応が期待できる事業を位置づけ ます。

湯河原観光の現状や将来の発展性 を踏まえ、施策の実現性や即効性等 により、町民、観光事業者・観光関 係団体、行政といった取組主体がそ れぞれ理解・参加しやすい事業を位 | た魅力的で話題性のある事業を位置 置づけます。

観光立町の実現を地域間競争とい う視点から捉え、周辺地域で展開さ れている様々な取組を踏まえなが ら、本町が有する観光資源を活用し づけます。

# **(・イ 4つの重点事業**

重点事業設定にあたっての基本的な考え方を踏まえながら、『観光立町・湯河原』がめ ざすべき将来像を先導的に実現する重点事業を以下のとおり設定します。

# 基本方針1

# 観光客が楽しめる魅力ある観光地をつくる

重点事業 1 ●体験型観光事業

- ・万葉公園の活用
- ・ハイキングコースの充実
- ・ヘルスツーリズムの推進
- ・産業間連携の強化

#### 基本方針3

# 全町的な広がりで観光まちづくりを進める

重点事業 3 ● D X 推進事業

- ・デジタルデータの活用
- ・電子決済の普及促進
- ・観光施設データベースの作成

# 基本方針2 観光客の来訪を促す環境をつくる

重点事業2 ●イメージアップ戦略推進事業

- ・ロケツーリズムの推進
- ・ロングステイツーリズムの推進
- ・キャッチコピー

(人を癒して1200年湯河原) の活用

# 基本方針4 観光立町を実現する仕組みを整える

重点事業4 ●観光危機管理事業

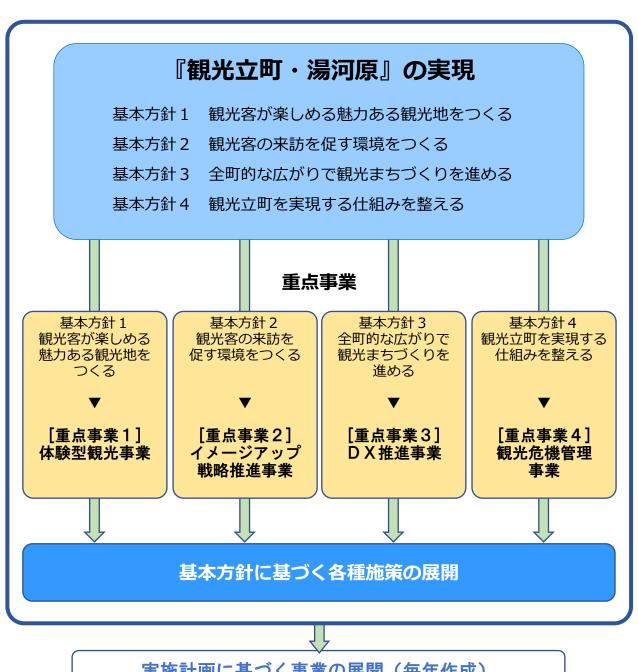
- ・観光防災危機管理プランの策定
- ・3 密防止安全情報の発信
- 観光立町推進会議の活性化





#### (・ウ 『観光立町・湯河原』を実現する戦略的プロセス

『観光立町・湯河原』の実現に向けては、4つの重点事業にヒト・モノ・カネを集中し て推進し、その事業効果を活かしながら、先に掲げた4つの基本方針に基づく各種施策を 展開するものとします。



実施計画に基づく事業の展開(毎年作成)

# 基本方針に基づく施策

# 観光客が楽しめる魅力ある観光地をつくる

# ・ア 観光資源の活用

- 温泉の利活用 ⊾а
- イベント・祭り・催事の充実 ьb
- Ļ C 特産品の開発とその提供
- 4d 新たな観光資源の発掘と活用
- :○温泉資源の保護と有効利用
- : ○既存イベント等の魅力アップ
  - ○新たなイベントの開催
- : ○魅力ある特産品の開発
  - ○特産品の販路・流通の拡大
- : ○観光資源の発掘とその周知
  - ○新しい旅行形態(ニューツーリズム)の提供

# 観光施設の整備・充実

観光施設の活用・整備

- : ○既存施設の活用
  - ○新規施設の整備
  - ○施設運営面の工夫

- ы b 宿泊施設の近代化促進
- :○"湯河原らしさ"が感じられる施設の整備・改善
  - ○利用者ニーズに配慮した施設の整備・改善

# ・ウ 観光ネットワークの形成

- 広域観光ネットワークの形成 ьа
- ьb 町内観光ネットワークの形成
- :○広域連携による観光ルートの開発
- :○町内観光資源を結ぶルートの開発

#### ・エ 観光サービスの充実

- 観光ニーズの的確な把握 Ļа
- : ○マーケティング・リサーチの実施
- ニーズに配慮した観光サービスの提供:○業種・業態の充実・強化 ьb
  - - ○"湯河原らしさ"が感じられるサービスの提供

#### おもてなしの向上 ・オ

- 町民意識の醸成
- ьb 観光ボランティア活動の促進
- 外国人観光客の来訪促進 Ŀ C
- :○魅力ある"湯河原らしさ"の共有化
- : ○ボランティア活動の支援と情報提供
- :○PR活動の実施と受入環境の整備

#### ・カ 観光拠点の整備

- 湯河原駅周辺地区の整備 ь a
- 温泉場地区の整備 ьb

- :○玄関口としてふさわしい観光拠点づくり
- : ○温泉情緒豊かな観光拠点づくり
  - ○温泉場地区の土地利用の誘導



# 2 観光客の来訪を促す環境をつくる

## ・ア 観光情報の発信強化

4 a ニーズに配慮した観光情報の提供 : ○多様な情報発信媒体の活用

○観光情報の海外発信

ь b インターネットを活かした観光情報の提供

:○最新情報を提供するホームページの作成

ь c 拠点観光スポットの整備・活用

: ○既存スポットの有効活用

4d 観光案内板・周遊プランの整備

: ○観光案内板等の整備とその活用

# ・イ 交通サービスの充実

La 広域道路網の整備 : ○西湘バイパスの再延伸の要望

○国道135号(旧道)の整備要望

○伊豆湘南道路の整備促進

↓ b 都市内道路網の整備 : ○町内道路網の整備推進

○駐車場の整備

4 c 公共交通網の整備 : ○鉄道の充実

○バス交通の充実

# 3 全町的な広がりで観光まちづくりを進める

# ・ア 観光と地域産業との連携強化

4 a 商工業との連携 : ○商店街の整備

○工業特産品の開発

○都市型産業ツーリズムの提供

L b 農林漁業との連携 : ○農林漁業特産品の開発

○グリーンツーリズムの提供

# ・イ 観光立町としてふさわしい景観・環境のまちづくり

La 環境共生のまちづくり

4b 観光客に優しいまちづくり

ιc 美しい景観のまちづくり

- : ○山間部の保全
- : ○バリアフリーの観光地づくり
- : ○美しい都市景観の形成
  - ○うるおいのある自然景観の保全
  - ○街なかの清掃・美化活動の推進
  - ○景観に配慮した遊休土地等の活用





- 4 d 水とみどりのまちづくり : ○花の郷づくり事業の推進
  - ○都市公園の整備
  - ○自然公園の整備
  - ○まちの緑化の推進
  - ○河川の整備
  - ○海岸線の整備
  - ○スポーツツーリズムの提供
- ье 歴史・文化のまちづくり
- : ○歴史的・文化的環境の保全・再生
  - ○伝統行事・祭事の伝承と活用

# 4 観光立町を実現する仕組みを整える

# ・ア 実現体制の充実・強化

- La 観光事業者の主体的な対応の促進
- : ○観光事業者研修会等の開催
  - ○新たな人材等の育成

4b 観光関係団体の活性化

- :○既存組織の活動力の向上
  - ○観光関係団体等相互の連携・交流強化

○まちづくり団体相互の連携・交流強化

- LC 観光まちづくりへの町民参加の促進
- ∶○観光立町の理念の普及・啓発
  - ○町民の参加意欲の向上
  - ○地域の人材・技術の活用
- 4d 行政による観光立町推進体制の強化 :C
  - : ○広域推進体制の確立○庁内推進体制の確立

# ・イ 重点事業の具体化・詳細化

○重点事業の個別詳細調査の実施

#### ・ウ 財源及びその他支援方策の確保



○財源等確保に向けた多様な取組の推進

発行 令和3年3月 湯河原町

企画・編集

湯河原町観光課 〒259-0392 神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1

電話: 0465-63-2111 (代表) ホームページ: https://www.town.yugawara.kanagawa.jp/